

事業番号	09 06 04	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	
		実施期間	S36 ~	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○農業経営の改善のため、施設や機械等を導入する際の農業向け資金の需要が高まっている。 ○負債の償還が困難となっている農業者が経営改善を図るには、負債の返済を軽減する必要がある。 ○特定の災害により農作物等に著しい被害を受けた農業者の農業経営の安定を図るため、資金面から農業者を支援する必要がある。 ○農業金融の円滑な推進を図るために必要な指導及び制度の周知を行う必要がある。 (主な資金のH28融資実績額(千円): 農業近代化資金 1,232,936 農業経営改善促進資金 168,300)	30年度 決算額	111,099 千円
		職員数	5.16 人
目指す姿	○農業資金の返済を軽減するために、農業者が資金を借り入れる際に長期かつ低利で融資を受けられるよう利子補給を行うなど、資金面から支援することを目指す。 ○制度資金に関する研修を通じて周知を図り、農業経営に必要な資金を円滑に供給する体制の整備を図る。 (主な実施内容: 農業近代化資金:意欲ある農業者を支援し、地域農業の振興に寄与 農業経営負担軽減支援資金: 償還負担の軽減による経営改善の推進 農作物等災害経営支援利子助成事業: 災害により著しい被害を受けた農業者への支援 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況					
	No	成果指標	29年度	30年度	令和元年度	30年度				
						目標値	成果	達成状況		
予算額	前年度繰越									
	当初予算	146,606	148,759	146,655						
	補正予算	-36,144	-35,416							
	合計(A)	110,462	113,343	146,655	①	必要融資実行率	100%	100%	100%	達成
Aの 財源	一般財源	78,448	76,934	92,602	②	研修会の開催 (参加者数)	2回 (147人)	2回 (150人)	2回 (117人)	未達成
	県債									
	国庫支出金									
	その他	32,014	36,409	54,053						
ト	決算額(B)	107,246	111,099							
概算 人件 費	職員数(人)	5.16	5.16	4.36						
	概算人件費(C)	41,806	42,405	35,830						
	概算事業費(B(A)+C)	149,052	153,504	182,485						
備考					成果指標 設定理由	① 資金を必要とする農業者に融資ができるよう「融資実行率」を成果指標に設定 ② 市町村、融資機関等への制度資金の周知を図る「研修会の開催」を成果指標に設定				

目標に対する 成果の状況	① 借入希望者の要望額に対して100%を貸し付け、農業者が経営改善を図るために必要とする資金の需要に応えることができた。 ② 県担当者会議及び市町村・融資機関等向け研修会を開催し、農業制度資金の円滑な供給体制の推進を図った。参加人数は目標に届かなかったが、研修不参加の関係機関へ研修資料を送付して研修内容の周知を行い、全ての農業制度資金関係機関に対して農業制度資金の円滑な供給体制を推進した。
-----------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのようにし ていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	農業の担い手の需要に応じた農業制度資金により、資金面から経営規模拡大・経営基盤の強化等の支援をする必要がある。 研修会等により、農業経営に必要な資金を円滑に供給する体制の整備及び周知を継続して行う必要がある。	関係機関と連携を密にし、適時適切な情報共有を行うことで、資金需要に応じた円滑な資金利用を引き続き推進する。 研修会を行い、関係機関に対し引き続き適正な事務を周知することで、農業制度資金の円滑な供給体制を推進する。

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		農業近代化資金利子補給金	農業近代化資金の融資を行った融資機関に対する利子補給金の支給	2.80	85,846	74,126	89,545
2		農業経営負担軽減支援資金利子補給金	農業者の営農負債の借換えのための資金を融資した融資機関に対する利子補給金の支給	0.20	2,558	986	2,361
3		農作物等災害経営支援利子助成事業補助金	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成	0.82	545	507	217
4		農業経営改善促進資金貸付金	認定農業者へ融通する短期運転資金の貸付原資の一部を農業信用基金協会へ貸し付ける	0.30	50,000	28,500	50,000
5		農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給金	移住就農、定年帰農等長野県で「農ある暮らし」を取り入れる者に資金の融資を行った融資機関に対する利子補給金の支給	0.80	1,432	281	-
6		農業金融指導事業費	市町村、融資機関等への制度資金の周知を図る研修会の開催(2回)等	0.24	8,378	6,699	4,532
合計				5.16	148,759	111,099	146,655

事業改善シート附表

当初要求
 当初予算案
 補正予算案
 点検

事業番号	事業名	農業経営のための金融支援事業				部局	農政部	課・室	農村振興課			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	30年度					
							29年度 当初(千円)	29年度 要求(千円)	30年度 当初(千円)	30年度 補正(千円)	30年度 決算(千円)	
1	農業近代化資金利子補給金	利子補給	補助金	農業近代化資金の融資を行った融資機関に対する利子補給金の支給 補助先（農協、銀行、信用金庫、信用組合等）	農業近代化資金の融資を行った融資機関に対する利子補給を行った 補助先：農協、銀行、信用金庫、信用組合等	計画通り ○	84,726	85,846	85,846	-11,254	74,126	
2	農業経営負担軽減支援資金利子補給金	利子補給	補助金	農業者の営農負債の借換えのための資金を融資した融資機関に対する利子補給金の支給 補助先（農協等）	農業者の営農負債の借換えのための資金を融資した融資機関に対する利子補給を行った 補助先：農協等	計画通り ○	2,708	2,558	2,558	-1,560	986	
3	農作物等災害経営支援利子助成事業補助金	利子助成	補助金	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成 補助先（市町村）	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成を行った 補助先：47市町村	計画通り ○	922	545	545		507	
4	農業経営改善促進資金貸付金	貸付金	貸付金	認定農業者へ融通する短期運転資金の貸付原資の一部を農業信用基金協会へ貸し付ける	認定農業者へ融通する短期運転資金の貸付原資の一部を農業信用基金協会へ貸付けを行った	計画通り ○	50,000	50,000	50,000	-21,500	28,500	
5	農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給金	利子補給	補助金	移住就農、定年帰農等長野県で「農ある暮らし」を取り入れる者に資金の融資を行った融資機関に対する利子補給金の支給 補助先（農協、銀行、信用金庫、信用組合等）	移住就農、定年帰農等長野県で「農ある暮らし」を取り入れる者に資金の融資を行った融資機関に対する利子補給を行った 補助先：農協、銀行、信用金庫、信用組合等	計画通り ○	898	1,885	1,432	-1,102	281	
6	農業金融指導事業費	㈱日本政策金融公庫資金需要額調査等	直接	・融資機関に対する調査の実施（1回） ・市町村・融資機関等への制度資金の周知を図る研修会の開催（2回）	・融資機関に対する調査を実施した（1回） ・市町村・融資機関等への制度資金の周知を図る研修会を開催した（2回）	計画通り ○	963	904	904		760	
6	農業金融指導事業費	農業信用基金協会への出捐	出捐金	無担保、無保証人による貸付けのリスクに備えるため、農業信用基金協会が行う特別準備金の積立に対して出捐を行った	無担保、無保証人による貸付けのリスクに備えるため、農業信用基金協会が行う特別準備金の積立に対して出捐を行った	計画通り ○	5,880	6,965	6,965		5,648	
6	農業金融指導事業費	経常経費	直接	制度資金に関する業務	農業者に対し資金面からの円滑な支援を行うため、農業制度資金に関する要綱改正通知、適正な利用に関する通知、資金需要額調査及び状況調査等を関係機関へ行った	計画通り ○	509	509	509		291	
合 計								146,606	149,212	148,759	-35,416	111,099